令和7年中の火災・救急・救助統計

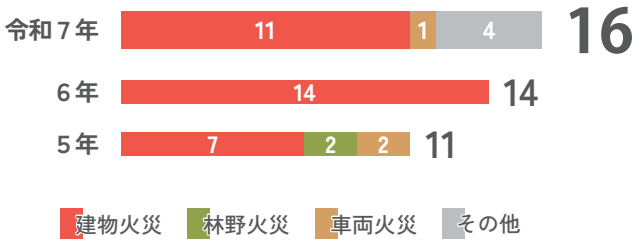
災害件数から振り返る

火 災

合計16件

令和6年より2件増、「その他火災」の割合が増加

過去３年間の火災件数



屋外での火の取り扱いに注意！

火災件数は、令和６年に比べ２件増加し、その中でも「その他火災」が増加しています。令和７年に京丹後市で発生したその他火災は、たき火が原因の火災が多くありました。気象状況によっては大規模化して大切な命や財産を失ってしまいます。屋外での火の取り扱いには十分注意しましょう。

※その他火災 … 建物・林野・車両火災に該当しない田畑・河川敷等で起こる火災のこと

林野火災注意報・林野火災警報を運用開始

令和８年１月１日から「林野火災注意報・林野火災警報」の運用を開始しました。注意報が発令されている際は、火の使用の制限について努力義務を課せられます。また警報が発令されている際は、火の使用に関する制限が設けられ、これに従わない場合には罰金や拘留などの罰則が適用される場合があります。

◀発令基準等の詳細については消防本部 HP をご確認ください

救 急

合計2,826件

過去3年間減少傾向にあるが、引き続き医療体制のひっ迫は続く

過去３年間の救急出場件数

		対前年比
令和７年	2,826	81 ↘
６年	2,907	39 ↗
５年	2,946	

マイナ救急を活用ください！

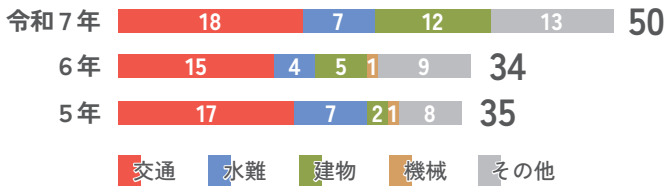
救急出動件数は、令和６年に比べ 81 件減少しました。令和５年を機に減少傾向ですが、引き続き医療体制はひっ迫しています。救急車は限られた医療資源ですので今後も救急車の適正利用をお願いします。また令和８年４月からマイナ救急の本格運用を開始します。マイナ保険証の携行や救急隊員への提示など、事業へのご協力をお願いします。

救 助

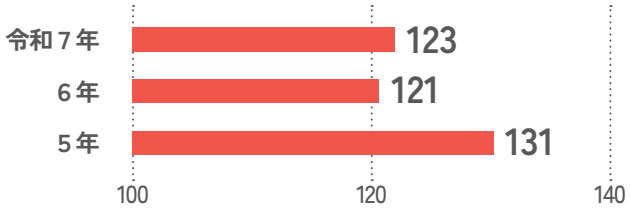
合計50件

令和6年から16 件の増加

過去３年間の救助件数



ドクターヘリ出動状況

令和6年から2件の増加

過去３年間の出動状況